

# WEBGUARDIAN V3.2.02-4102 for Linux リリースノート

WEBGUARDIAN V3.2.00-4100 for Linux から WEBGUARDIAN V3.2.02-4102 for Linux において、以下の機能追加および修正変更がなされました。

※WEBGUARDIAN V3.2.02-4102 for Linux は、「GUARDIANSUITE V4.1.01 for Linux 修正パッチ」による修正を全て含みますので、本バージョンへのバージョンアップが行われる場合は、「GUARDIANSUITE V4.1.01 for Linux 修正パッチ」を適用する必要はございません。  
「GUARDIANSUITE V4.1.01 for Linux 修正パッチ」の修正内容は、別紙  
「GUARDIANSUITE V4.1.01 for Linux リリースノート」をご参照ください。

## 1. 修正

### (1) 操作ログのバックアップにおける不具合

23:59:59.999 ~ 23:59:59.999999 の間に記録された操作ログがバックアップされない不具合、その時間に記録された操作ログのバックアップデータがリストア時に正しく閲覧できない不具合があり、これを修正致しました。

### (2) guts\_httpc のタイムアウト時にハングアップする可能性がある不具合

guts\_httpc のタイムアウト時にハングアップする可能性がある不具合があり、これを修正致しました。

### (3) テープバックアップ時、テープが元の位置に戻らない不具合

テープへバックアップを行う際、バックアップ開始位置がテープの先頭でなく途中であった場合、処理終了後、元の位置に巻き戻らない不具合があり、これを修正致しました。

### (4) URL グループ内の URL リストが削除できない不具合

管理画面において、[ウェブ] – [ポリシー設定] – [URL グループ] の編集画面にて、登録されている「URL リスト」を全件削除し更新した後、再度、該当の URL グループを開くと、削除したはずの「URL リスト」が残されたままとなる不具合があり、これを修正致しました。

※同画面にて、「カテゴリ」または「IP アドレス URL」が選択されていることが前提の不具合となります。「カテゴリ」選択が無く、かつ、「IP アドレス URL」のチェックも無い状態で、URL リスト 0 件で登録できないのは、製品仕様上の動作となります。

## 2. 機能追加

### (1) ブラウザおよび、対応 OS の追加

本バージョンから、以下のクライアント、サーバ OS に対応致しました。

- ・ クライアント PC (管理画面にアクセスする端末)

OS: Windows 2000/XP/Vista

ブラウザ: Microsoft Internet Explorer バージョン 6.0 sp2,6.0 sp3  
Microsoft Internet Explorer バージョン 7.0 sp1

- ・ GUARDIANWALL サーバ

OS: RedHat Enterprise Linux V4/V5

### 3. 機能変更

#### (1) ウェブメールサービス設定の指定を変更

添付フィールドでワイルドカード文字(\*)を指定できるように変更致しました。

また、下記のウェブメールサービス設定を更新致しました。

- ・エキサイトメール, Infoseek メール, livedoor メール, Gmail

#### (2) 新社名対応

開発元(旧キヤノンシステムソリューションズ)の社名変更により、製品中(マニュアル含む)の社名を、新社名「キヤノン IT ソリューションズ株式会社」と修正致しました。

以上